

教員名	清水 徹郎 (SHIMIZU Tetsuro)
所 属	文教育学部言語文化学科英語圏・欧州言語文化講座
学 位	文学修士
職 名	助教授
URL / E-mail	

◆研究キーワード

初期近代 / 英詩 / 演劇 / 女王表象 / ソネット

◆主要業績

総数 (3) 件

- ・シェイクスピア学会セミナー「エリザベス1世の表象」での口頭発表：
「Queene without compare—表象不可能というレトリックとシェイクスピアのポエティックス」
(2006年10月、東北学院大学にて)。
- ・「そして類なき—女王の時代の詩人と「不死鳥と山鳩」、日本シェイクスピア協会編
『シェイクスピアの時代を読む』(研究社、2007年3月) 128-46頁。
- ・「「比ぶるものなき女王よ」—表象不可能というレトリックとシェイクスピアのポエティックス」
『ことばと文化のシェイクスピア』(早稲田大学出版部、2007年4月) 83-112頁。

◆研究内容

1550年代エリザベス女王在位初期から1610年代ジェイムズ1世の時代に至る間の英詩と演劇の発展について、政治、宗教、演劇興行、文学史の観点から考究した。

◆教育内容

基礎英語、中級英語、英語圏テキスト購読、英文学史、大学院博士前期課程の特論と演習、英語プレゼンテーション(ライティング)、卒業論文指導、言語文化学科1年担任、ピアサポート・アドバイザー、他。

◆Research Pursuits

A historical study on the development of dramatic and non-dramatic poetry in English from the early years of Elizabeth I's reign to that of James I.

◆Educational Pursuits

Basic English, Intermediate English, Reading Advanced English Texts, A History of English Literature, English Presentation (Written), Graduate Level Lecture, Graduate Level Seminar, Supervision of BA Candidates, Adviser for Freshmen (Department of Languages and Culture), Adviser for Pier-Supporters, etc.

◆共同研究例

イギリス初期近代における宗教と演劇文化の歴史的研究

◆共同研究可能テーマ

- ・宗教改革と詩・演劇
- ・初期近代演劇研究
- ・古代・中世・初期近代の文化---演劇と詩を中心に

◆将来の研究計画・研究の展望

1580年代～1590年代の詩と演劇におけるエンディングの問題を、文学的手法と歴史的状況との両面から考察する。

◆研究の実用化（実用化済のテーマ）

16世紀後半の英詩の歴史的発展（商業出版物として実用化済み）

◆研究の実用化（今後実用化したいテーマ）

英詩と演劇の歴史的発展

◆受験生等へのメッセージ

英語圏の言語と多様な文化を客観的・学問的に考究する情熱に燃える方の入学を期待します。英語の勉強には柔軟さと持久力が大事だと思います。英語圏の演劇と詩を歴史的・実証的に研究したいと思う学生を歓迎します。